

【施設効果事例】 串浜32地区_急傾斜地崩壊防止施設 (千葉県勝浦市)

くしはま

かつうら

位置図



○令和4年5月12日から13日にかけての大雨によりがけ崩れが発生したが、千葉県による急傾斜地崩壊防止施設が整備されており崩壊土砂を捕捉。周辺人家等への被害を未然に防止した。

発生日 : 令和4年5月14日
 降雨状況 : 連続雨量 82mm (5月12日18時~13日22時)
 時間最大雨量 81mm (5月13日7時~8時)
 発生箇所 : 千葉県勝浦市 串浜
 捕捉量 : 約30m³

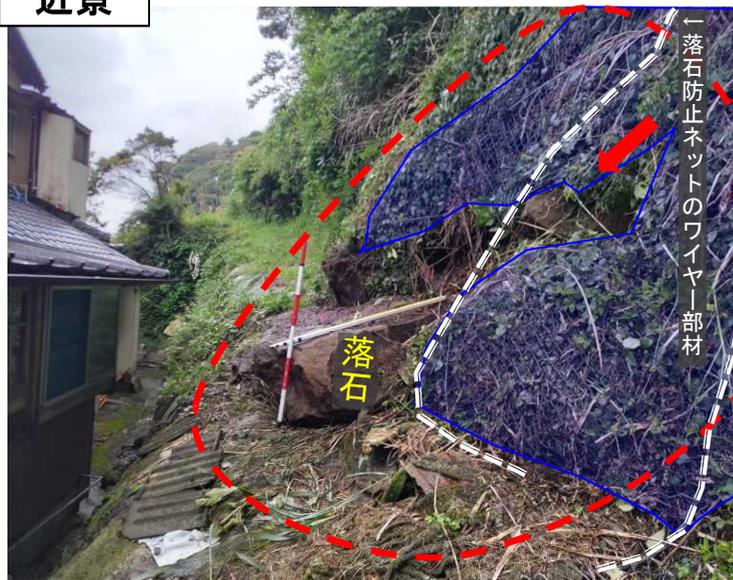
がけ崩れ発生状況

全景



急傾斜地崩壊防止施設 (落石防止ネット)

近景



※人家集落 (写真左側) に被害無し

土砂捕捉状況



破損しつつも「落石防止ネット (鋼製ネット+ワイヤー部材)」が落石の人家到達を防止した。